

令和 8 年（2026 年）8 月 29 日
教育委員会事務局 学校施設管理課

8 月 29 日（土）開催 第 2 回意見交換会（上野小）議事録について

開催日時：令和 8 年 8 月 29 日 14 時～（1 時間程度）
開催場所：上野小学校 体育館（豊中市上野東 2-8-8）

意見の概要と市の返答

No.	意見の概要	市の返答
1	学校開放でグラウンドを利用してきたが、工事期間中（約 5 年間）は使用できなくなるのではないのでしょうか。	ご指摘のとおりです。令和 10 年 7 月から令和 15 年 1 月までの間、運動場は使用休止となる見込みです。
2	代替の活動場所を検討していただけますでしょうか。	近隣小中学校（例：東豊台小学校等）のグラウンドの調整を検討しておりますが、同じ頻度・条件での利用は難しい可能性があります。
3	地盤を北側道路のレベルまで下げることは、近年の豪雨・線状降水帯による水害を踏まえて安全と言えるのでしょうか（避難所としての適切性についても懸念があります）。	造成にあたり、水勾配・排水計画を設計業者と検討しており、水害に対する安全性は確保できるものと考えております。
4	東側に高低差を残したまま、体育館を別棟で配置する案を再検討していただけないのでしょうか。	体育館を別棟にする案は、学校の規模・敷地面積の制約から実現が難しいと考えております。
5	地盤を下げることで、南側が谷のような形状になり、学校敷地内の浸水リスクが高まるのではないのでしょうか。	雨水を適切に処理するための排水設備を計画しますので、浸水に対する安全性は確保できるものと考えております。
6	専門知識を持つ設計担当者にも説明会に同席していただくべきではな	学校施設管理課には専門的な建築知識を持つ職員が在籍しており、庁

No.	意見の概要	市の返答
	いでしょうか。	内関係課や設計会社と連携のうえ、ご説明にあたっております。
7	昇降口はどこに配置する予定でしょうか。また、バス停・横断歩道の位置については検討済みでしょうか。	校舎の北側・南東側の2箇所昇降口（下足箱）を配置することを想定しています。バス停の位置は変更予定がなく、横断歩道の位置については今後関係機関と調整します。なお、敷地内ロータリーは修学旅行バス、給食車、プール授業への移動用バス等の学校専用であり、一般の阪急バスが進入することはありません。
8	プール授業の扱いはどうなるのでしょうか。	新たにプールを設置することはせず、外部のプール施設を利用する計画です。送迎バス等の車両動線については検討中です。
9	屋外運動場の防球ネットの高さ、地域連携室の使い方、既存倉庫（地域活動用資機材）の収納先について教えていただけますでしょうか。	屋外運動場は芝生ではなく土であり、ネットの高さは近隣への配慮のうえで今後決定します。地域連携室は自治会・公民館活動等に利用する想定です。点在する倉庫については整理・集約し、運動場東側付近へ集約する方向で検討しています。
10	図面だけでは高さの感覚が分かりません。断面図や3D透視図を用意していただけないでしょうか。	次回説明会にて、断面図・立面図を用意します。
11	学校図書館の地域開放のイメージは公共図書館のようなものでしょうか。	公共図書館としての運用を想定しているわけではなく、主に学校図書館を休日に地域住民に対しても開放できるような施設設計を想定しています。
12	バス停付近（南側住民の主な動線）に歩道がなく危険ではないでしょうか。	現地の歩道未整備箇所（防災倉庫付近）について歩道の整備を検討します。
13	セットバックは評価できますが、天井高を下げたことで教室の開放感が損なわれるのは残念です。	天井とスラブ（配管スペース）の間隔を詰めることで階高を抑えているので、教室等の開放感に影響はありません。次回、断面図で説明す

No.	意見の概要	市の返答
		る予定です。
14	通学路の安全点検、横断歩道や信号の位置見直しについてはいかがでしょうか。	学校の建て替えに伴い、交通担当部局・警察等と連携し、通学路の安全確保に向けた調査・対応を実施する予定です。
15	雨水・地下水の流れの変化による近隣への影響、工事の掘削順序ごとの影響を示していただけないでしょうか。	次回説明会にて、排水計画および工事段階ごとの影響について説明できる資料を検討します。
16	資料を事前にホームページで公開していただけないでしょうか。	即時の対応は難しいものの、過去の資料・議事概要はすでに公開しています。今後も公開に努めます。
17	体育館内の防災倉庫（防災資機材収納スペース）を新校舎にも必ず確保していただけないでしょうか。	必要な資機材の量を精査したうえで、新設の倉庫スペースに確保する方向で調整します。
18	放課後こどもクラブの利用人数に上限を設けるのでしょうか。	制度上、利用制限（人数上限）を設ける考えはありません。校舎諸室の併用等で運用を工夫します。
19	体育の授業での移動手段（近隣校利用時の引率・バス等）の安全確保についてはいかがでしょうか。	近隣校の利用を含め、児童数に応じた安全な移動手段を検討し決定します。
20	上野小学校で5年間工事を経験した児童が、進学先の第三中学校でも建て替え工事に遭遇し、9年間ずっと工事環境下で過ごすことになりませんか。	第三中学校も老朽化が進んでおり建て替え手法を検討しているところですが、工事時期は現時点で確定しておりません。工事時期が重なる場合には、対象となる児童が少しでも充実した学校生活を送ることができるよう配慮しながら、学校運営や教育活動について検討していく必要があると考えています。